

名古屋工業会大阪支部・名晶会大阪支部共催  
山陽特殊製鋼（株）見学会

6月20日、平成27年度名古屋工業会大阪支部・名晶会大阪支部共催工場見学会を兵庫県姫路市にある山陽特殊製鋼（株）にて開催いたしました。29名の方々に参加いただき午後1時からの見学会・講演会、更には懇親会と大いに盛り上がった催しとなりました。概要を以下に報告いたします。

（参加者数：金属工学科——以下K科18名、他科11名）

昨年のダイハツ工業（株）に続き、関西地区の大手企業の見学会という事もあり、遠くは東京、名古屋、三重、鳥取からご参加いただき大阪支部にとって大変うれしい見学会となりました。

名古屋工業会大阪支部長の木越支部長（C44）、山陽特殊製鋼：営業担当常務からのご挨拶の後「高纯净度鋼/高信頼性鋼」をグローバルに展開されている該社の製鋼・鋼片・棒線工場、4年前に完成した5,000トンプレスを詳細に見学。引き続き該社OBでK44の加藤恵之氏より工場見学の補足として「電気炉の迅速溶解法の変遷」及び「高纯净度・軸受鋼の溶製技術の確立」について、技術の変遷を如何に現場標準に落とし込んだかと言う観点でお話をいただく。同業OBの方及び関連業界の方のご参加も多く、工場見学時の展示物に関するコメントからグローバルでの技術レベル比較、注目の粉末冶金の現状に関するご質問等、司会役が時間調整に苦労するほど熱の入った質疑応答となる。又、同じ姫路の地場産業でもある金属製鎖メーカ：衣川製鎖工業（株）社長の衣川良介氏より「鉄の不思議」と題するご講演をいただく。2009年から「鉄の不思議博物館」を開館されておられ、当日も「天然磁石」「隕鉄」「ストロマトライト」などご持参下さり、金属以外を専門とされる参加者の方々にも興味深いお話を拝聴。見学会終了後は社員クラブにて、現役の該社名工大卒業生4名も出席の上、盛大に懇親会を開催。本会は名晶会大阪支部の平成27年度総会を兼ねており、事務局から本年度名晶会関連報告を行う。又、名古屋工業会大阪支部の支部長、副支部長より直近の活動内容を詳しくご説明いただく。名晶会大阪支部交流会に留まらない名古屋工業会大阪支部行事として、大先輩から若手まで参加の催しとなり、午後7時前に散会となりました。

記：加藤 修（K48）



山陽特殊製鋼(株)社員会館前での集合写真



平成の大修理を終えた姫路城